

## 2022年度 一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 総会 書面表決 結果

会員1,240人(859人が書面表決を提出、うち無効(無記名)5名 有効 854人) 書面表決書は2022年5月30日 11時受付分にて締切

第1号議案	2021年度事業報告	承認	854	不承認	0
第2号議案	2021年度収支決算報告及び会計監査報告	承認	854	不承認	0
第3号議案	2022年度事業計画	承認	854	不承認	0
第4号議案	2022年度予算	承認	854	不承認	0
第5号議案	役員改選	承認	853	不承認	1

2022年5月30日 11時より 監事:福田雅文氏、監事:川村智美氏 立ち合いの下集計し、提案された議案についてすべて承認されました。

自由記載欄にご記入いただいた意見は以下の通りです。

	所属支部	ご意見	回答
1	松阪	議案書2頁 方針評価1で会員が1,200名以上確保の目標に満たなかったとありますが、決算報告の正会員数は1,273名となっています。このズレは時差でしょうか？	決算報告での会員数は会費納入済の会員数であり、退会者も含まれているため、誤差が生じます。
2	松阪	議案書11頁 税理士顧問料が前年比倍額になっているのはどのような事情からですか？	前年度は専門研修事業費と折半して計上されているため、顧問料としてお支払いしている額に増額はありませぬ。
3	松阪	議案書13頁 会費のうち、正副会長会分が当初予算を大きく上回っています。様々な事について協議する必要があったからだと思います。ご尽力いただいていることについて、もっと会員にもアピールしていただいても良いのではないかと思います。	温かいお言葉をありがとうございます。毎週月曜日の11:30から定例の正副会長会議を実施しております。今後ともよろしく願い申し上げます。
4	松阪	議案書20、21頁 予算表はなぜ前年度決算との対比になっていないのか毎回ナゾです。	予算と決算対比は、収支計算書においてご確認をお願いいたします。予算案は、対前年予算対比を表示しています。税理士にも確認をし、一般的な表示の仕方を採用しております。
5	桑員	オンライン研修が増えましたが、会費は安くなりませんか	当協会におけるオンライン研修については、令和2年度下半期より令和3年度開催分までを施行期間とし、会員の皆様には無料にて提供してまいりましたが、今年度における法定研修の再委託費の減額と四日市市認定調査件数減少により予算減額となっており、令和4年度より当協会法定外研修については、会員の皆様にも研修費徴収をお願いしております。又、オンライン研修に伴う経費削減には必ずしも繋がってはいない為、今年度における会費の見直しはありませんが、会員の皆様の負担軽減と会員であることのメリットについては、今後も継続して検討を進めて参ります。
6	桑員	広報誌はメールやHP掲載等で費用を節約してはどうでしょうか	今後検討は進めておりますが、紙ベースでの広報誌を望む声もあります。関係各所に協会のPRを行う目的もあります。
7	南勢志麻	事務局移転に関しての進捗状況は(県社会福祉会館の老朽化に伴い、一定の蓄えが必要との前年度見解をされてますが…)	現時点では吉田山会館の隣接地にある三重県県庁駐車場に建設予定であり、事務局等の一時的な移転は必要がないようです。
8	南勢志麻	5年後、11年後も存続している組織体を目指していく必要があるかにおいて、その先を担っていく人材の育成は各支部において取り組みは行っておられるかとは思いますが、全体としても必要ではないかと考えます。何か具体的に考えておられることがありましたらご回答ください。それぞれの置かれている立場や、立ち位置での苦悩はあると思います。各世代や立場で受け止める場は必要かと思えます。	各支部の運営においては徐々に徐々に人材の若返り、新陳代謝が図られていることが見て取れます。当協会の役員は、基本的には各支部から推薦された者によって構成されていますので、やがては各支部の状況が当協会の役員にも反映されるものと考えています。また、将来的には委員会等の仕組みを採用して広く人材を活用すること等についても検討を進めます。
9	桑員	2021年はZoom研修となりまして、役員の方々には本当にお世話になりました。研修の講師の先生や講義内容がこれまでと違い、どの研修もとても勉強になりました。ありがとうございました。今年度もとても期待しています。学ばせてください。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。
10	松阪	いつもありがとうございます。協会に入っているメリットが感じられません。(会費が高額なので)	当協会がどのような活動を強化すれば会員のメリットにつながるのかについてもご意見もいただけますと幸いです。また、職能団体で活動するメリットは、研修活動等の直接的でわかりやすいメリットと、制度や報酬等を利用者や介護支援専門員にとってより良いものに変えていく等の間接的で見えにくいメリットがあります。みなさまのお支払いいただく会費は、研修だけでなく、最終的には自分たちがより専門職としてより良い仕事の環境や待遇を得るための投資と捉えていただくと幸いです。なお、当協会は既に現状の活動を会費のみで賄うことは困難な状況になっています。そのため、三重県介護支援専門員法定研修や四日市市要介護認定調査の受託収入を運営資金に充てておりますし、今年度から再び研修会参加費をご負担いただく予定です。この点につきましてもご理解をいただきますようお願いいたします。

	所属支部	ご意見	回答
11	津	いつもありがとうございます。研修等が全てオンラインになっていますが、扱いが上手くできません。アナログでの対応も選択肢として残していただけると助かります。個人的で申し訳ありません。	今年度における法定外研修につきましては、全てオンライン(ZOOM)研修を予定しております。来年度以降、コロナ禍の状況と会員の皆様のお声により、集合研修方式での開催も検討して参ります。
12	津	いつも大変お世話になりありがとうございます。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。
13	鈴亀	いつも良い研修を計画いただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。
14	松阪	研修がZoomという形が多くなって、資料の準備にインク代等とても負担が増えました。インクが高いので、本当に困っています。対応策等教えてください。	研修資料を紙媒体にて印刷を行う場合、1枚4～6分割にて両面印刷を行うと用紙の節約となります。インク代につきましては、印刷コストの安いプリンターへの買い替えによりコスト削減することも可能かと思われます。又、最近では紙媒体での印刷を行わず、研修資料PDFをパソコンデスクトップ上にて開きながら、オンライン研修を受講されている会員も多いと思われまますので、是非お試しください。
15	松阪	コロナ禍に於いて、様々な研修等ご案内いただきありがとうございます。BCP作成に取り組んでおりますが、居宅として参考になる他事業所様のやり方などご紹介いただけるとありがたいです。	令和4年度研修にてBCP研修(2月開催)を企画しておりますので、是非ご参加下さい。又、BCPにおいては、同じ三重県内においても地域毎に災害リスクが異なる為、地域支部内にてBCP研修があれば理想だと考えます。
16	津	表決書の返送に関しても、オンライン使用を今後ご検討ください。	今後に向けてオンライン化を検討いたします。WordやPDFファイルを添付しての返送はセキュリティや処理に当たる事務局の作業量増加や混乱が危惧されます。そのため、オンラインによる表決は、専用のシステムの導入が望ましいと考えられ、それらについて機能や費用から総合的に検討を進めてまいります。
17	津	本年度もどうぞよろしくお願いいたします	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。
18	南勢志摩	役員の皆様いつもご苦労様です。今後ともよろしくお願いいたします。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。